

うつぎの花

星 沼 会 報

第68号

2024. 10. 4

星沼温泉管理組合

鳴子温泉星沼 152-1

☎0229-87-2308

立派なタンクが完成しました！

～3号源泉の一時補湯タンクとして、9月19日より稼働開始～



国道脇の3号源泉から引き揚げた源泉を、一時保管する事務所下貯湯タンクの老朽化に伴い、3月からタンク交換の準備をしておりました。旧タンクを取り外しながら、新タンクとの交換設置をしておりました。

タンク成形を本田工業さんをお願いし、タンクの土台型枠は自前工事(職員2人と経験者2人)を主に進め工事費用を極力抑えておりました。ほぼ半年をかけ、9月19日に完成し、給湯開始をいたしました。

源泉温度の高い自噴の3号源泉は冬場には無くてはならない源泉ですから、完成始動にホッと胸を撫で下ろしました。

株主のみなさん一度タンクをご覧になり触れてみては如何でしょうか、立派でピカピカのタンクから手に伝わる熱さにびっくりされますよ。

「第2回草刈りボランティア」に16名参加！

9月28日(土)10時30分から11時45分まで「うつぎの郷桜広場」(約1千坪)の、第2回草刈りボランティアを募集し、16名参加の下、草木の刈払いを実施いたしました。当日はお天気にも恵まれ、というよりお天道様は暑く、全員大汗を掻きながらの刈払いとなりました。途中休憩時の冷たいお茶がこんなにおいしく感じられたのは久しぶりです。

桜広場の土地は元々杉の木や雑木が鬱蒼と生えて、長年放置されたままのところでした。介護施設等を運営する会社の所有でしたが突然、土地が





売りに出されたのを受けて、将来貯湯タンクの移動場所の候補として購入した場所です。星沼 2 号源泉が広場の入り口に掘削されているのはその為です。全世界的な SDGs の高まりと地元住民等の土地利用についての声が株主からも上げられ、ご存じの通り「うつぎの郷桜広場」の実現となったもので、今後、星沼温泉別荘地の環境を良くしていき、星沼別荘地の価値を高めていることにもつなげていきます。

第 2 回草刈りボランティアに参加されたみなさん、暑い中本当にご苦労様でした。

そうそう、9 月 21 日に職員が広場の見回中、桜の苗木の 1 本が盗掘されているのを発見しました。桜の苗木を結んでいた添え木は、広場の中央に投げ捨てられていて、これまで水やりをし、大切に世話し育ててきた苗木ですから、残念でなりません。引き抜いて盗んで行った方はよっぽど桜の苗木が欲しかったんですかね。

志賀さん、松崎ご夫妻、柴岡ご夫妻、森山さん、後藤さん、小野寺さん、角田さん、高宮さん、柿澤さん、高宮さん、柴田さん、西塚さん、氏家さん、村岡さん ご苦労様でした。きれいになりました ♡

貸別荘の見学会を開催しました！

貸別荘の見学会を開催しました！

「鳴子温泉郷温泉付

貸別荘 BRAND NEWDAY」さんの協力を得て 9 月 8 日に開催した見学会には、今回 5 名の方のご参加がありました。当日は施設の見学の後、用意していただいた資料を基に貸別荘を開業するにあたってのアドバイス等をオーナーさんから伺いました。参加者の中には、その後実際に営業許可の取得に向けて行動に移られた方もおられるようです。

今回は予定が合わず参加を見送った方など、要望があれば今後も見学させていただけるとのことなので、ご希望の方は当事務所までご相談ください。

当社は、別荘の維持・管理のために民泊営業をお考えの皆さまのお手伝いを今後も続けてまいります。

栗拾いは終盤、キノコはどうかな？

9 月中旬から始まった栗

拾いもそろそろ終わりに差し掛かりました。あちこちの道路に栗のイガが落下し、朝方には多くの方が栗拾いをされております。別荘地内を、散歩を兼ねて拾い上げれば虫食いがちょっと多いですが、ビニール袋に半分ぐらいは栗を拾うことが出来ます。

これからはキノコ、そして紅葉のシーズンを迎えます。大崎市で産出される野生キノコのうち、出荷(販売)が可能なのは「なめこ」「ならたけ」「むきたけ」だけなんですって、それも放射性物質濃度を非破壊検査で、安全が確認されていることが条件だそうです。それ以外は販売できないわけで、商売している方は大変ですね。東日本大震災から 13 年も経っているのに未だ目に見えないものに怯え、出荷制限が今なお続いているのですね。先日、初マイタケをいただきましたが、焼いて酒の肴にとってもおいしかったです。自己消費は構わないんですよ。いよいよ紅葉が始まります、今年は見ごたえのある紅葉となるか心配ですが、鳴子峡の紅葉楽しみですね。